

ごみの減量に関する市民・事業所意識調査の実施概要

1. 調査の目的

令和3年3月に改定した「堺市一般廃棄物処理基本計画」が令和7年度に中間目標年度を迎えるにあたり、基本計画改定前（前回調査：平成30年度）からの市民・事業所意識の変化や各種取組に対する認識・浸透度等を把握し、次期計画策定の基礎資料とする。

2. 調査対象及び調査方法等

(1) 調査対象

市民調査：市内在住18歳以上の個人2,000人
(区別人口を勘案した無作為抽出)

事業所調査：市内の事業所2,000社
(業種や従業員数等を勘案した無作為抽出)

(2) 調査方法

郵送法、無記名方式。(市民調査については調査書に記載されたQRコードからインターネットで回答することも可能)

(3) 調査時期

12月上旬発送予定、12月下旬回収予定(発送～回収まで約3週間)

3. 調査項目

- ・ごみの排出に関する意識(分別の程度など)
ごみを出す回数やごみの量、ペットボトルなど資源物の分別状況など
- ・市のごみ減量化等の取組に対する認識・浸透度
ごみ減量やごみの分別に関する情報の入手先についてなど
- ・ごみ減量化等への取組状況
マイバッグの持参や詰め替え商品の購入などごみ減量のための取組状況について

4. 備考

- ・今後のスケジュール
1月中旬～3月下旬 調査結果の集計・分析
4月 調査結果の公表(堺市ホームページ)